

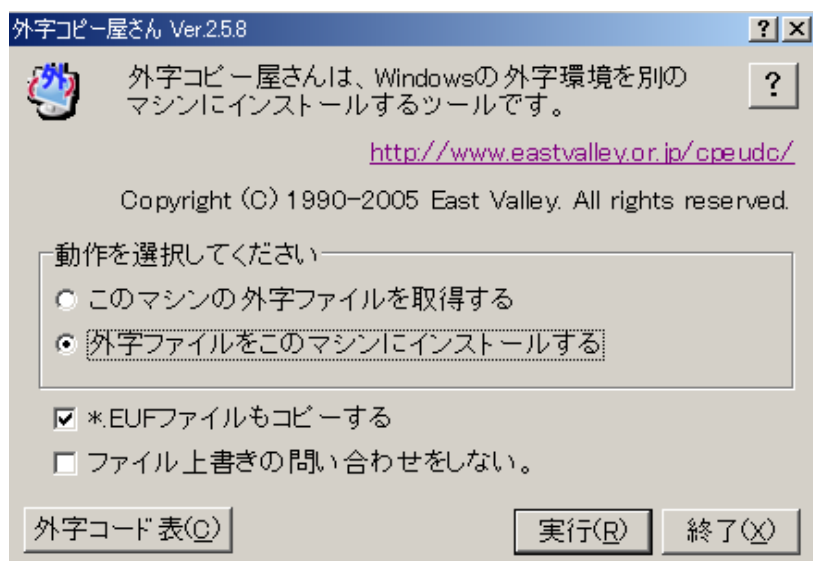
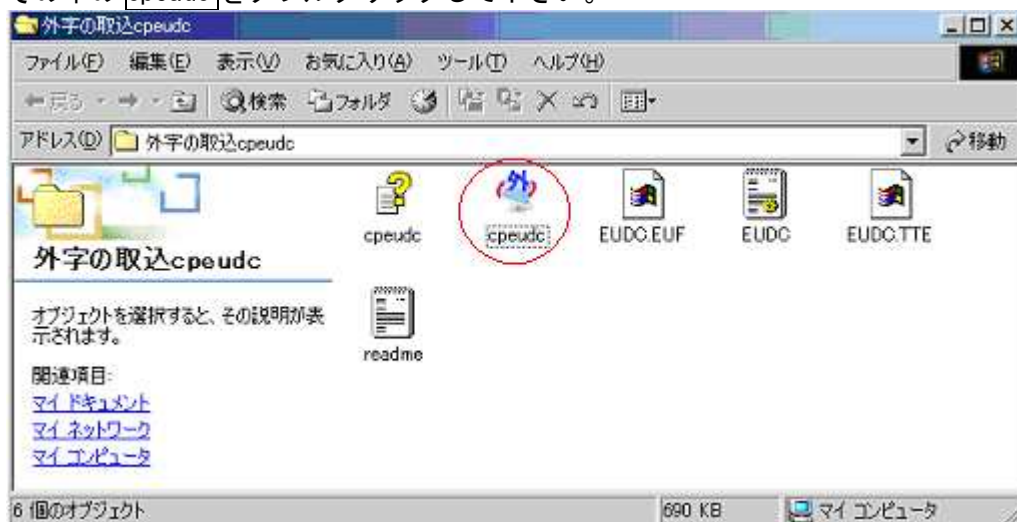
## 外字の取り込みについて

外字ファイルの取り込み方法は以下のとおりです。

ダウンロードした「cpeudc.lzh」をデスクトップに解凍します。  
解凍した「外字の取込 cpeudc」をダブルクリックして下さい。



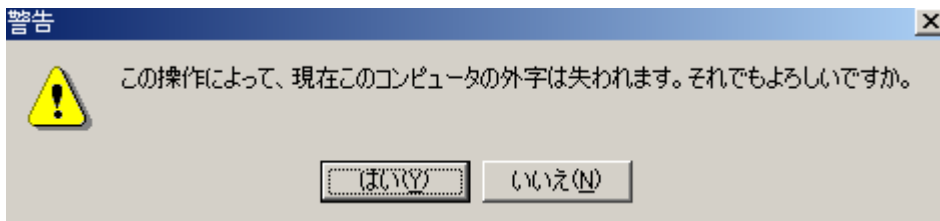
その中の **cpeudc** をダブルクリックして下さい。



外字ファイルをこのマシンにインストールする

\* .EUF ファイルもコピーする。

の両方にチェックが入っている事を確認して**実行**をクリックして下さい。



**はい**を選択

現在入っている外字は上書きされます。

御社で独自に必要な外字がありましたら、保存しておいて下さい。

外字の格納場所はOSによって異なりますが自動判別してくれます。



**OK**をクリックして作業は終了です。

外字を確認して下さい。

再起動は原則必要ではありませんが、表示されない場合はパソコンを再起動してみてください。

## 韓国文字について

韓国文字のフォントがインストールされているパソコンの場合、それが優先されて外字が出ません。韓国文字がでる場合は、下記の方法で削除又は移動すれば、外字が表示されるようになります。

### **概要：**

New Gulim フォントがインストールされていると、登録した外字が他の文字に置き換えられ使用できません。

### **現象：**

New Gulim フォントがインストールされていると、登録された外字ではなくハングル文字が表示されます。Excel 2002、Access 2002、PowerPoint 2002 で現象を確認しています。

### **状況：**

使用しているシステムの既定コードページの外字（EUDC）領域で、ユーザー定義の外字ファイルのデータよりも New Gulim フォントが優先される現象は、仕様に基づく動作です。

### **解決方法：**

New Gulim フォントを削除します

## 既にインストール済みの New Gulim フォントを削除する方法：

1. [スタート] メニューの [設定] をポイントし [コントロール パネル] を開きます。
2. [フォント] フォルダを開きます。
3. フォント名 New Gulim を削除または別の場所に移動します。

注意：上記の手順に従いフォント フォルダから New Gulim フォントを削除すると、Office プログラムの修復、アップデート、Service Pack 適用時などに、New Gulim フォントが再インストールされます。Office プログラムの修復、アップデート、Service Pack の適用を予定している場合は、上記の手順を実行後、以下の手順を実行してください。この手順に従い Office XP を設定し直すと、Service Pack などの適用後も、New Gulim フォントは追加されません。

1. [スタート] メニューの [設定] をポイントし [コントロール パネル] を開きます。
2. [アプリケーションの追加と削除] を開きます。
3. Office XP をクリックし、[変更] をクリックします。
4. [機能の追加/削除] をクリックし、[次へ] をクリックします。
5. インストールするオプションを指定する画面で、[Office 共有機能] - [インターナショナル サポート] - [韓国語フォント] をクリックします。
6. [初めて実行する時にインストール] または [インストールしない] を選択します。
7. [更新] をクリックします。

## Office XP インストール時に New Gulim フォントをインストールしない方法

1. インストールの種類を指定する画面で [カスタム] を選択します。
2. インストールするオプションを指定する画面で、[Office 共有機能] - [インターナショナル サポート] - [韓国語フォント] をクリックします。
3. [初めて実行する時にインストール] または [インストールしない] を選択します。

## 参考

### 各OSでの外字格納場所

OS	格納場所	備考
Win98	C : ¥WINDOWS	
Win2000	C : ¥WINNT¥Fonts	
XP	C : ¥WINDOWS¥FONTS	

不明な事項がございましたらお問い合わせ下さい。